別紙１

平成２８年度　東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞受賞者一覧

表彰者数：40名（男性：36名、女性4名）　　平均年齢：61.4歳（最年長84歳、最年少37歳）

職種	氏名及び所属名	ふりがな	性別	年齢	技能・功績の概要
金属熱処理工	安河内　秀樹 株式会社 上島熱処理工業所	やすこうち　ひでき	男	45	特級金属熱処理技能士として、特に工具鋼や航空機部品を主体とした熱処理工程に優れた知識・技能を有し、ものづくり日本大賞をはじめとする様々な表彰を受けている。その高い技能により、ボーイング社の次期大型旅客機の部品受注にも貢献した。一方、後進の育成にも積極的に取り組み、多数の1・2級熱処理技能士を輩出している。
フライス盤工	佐藤　洋和 株式会社東芝 府中事業所	さとう　ひろかず	男	49	フライス盤をはじめとする各種金属工作機械の技能に優れ、回転機（車両用モータ、高速エレベータ巻上機）の精密部品加工を担当し、生産性、品質向上に寄与した。中央技能検定委員として機械加工（ボール盤、中ぐり盤）を担当するとともに、社内テクニカルコンテストの審査員として若手技能者の育成にも取り組んでいる。
数値制御金属工作機械工	山内　和彦 NECスペース テクノロジー 株式会社	やまうち　かずひこ	男	59	特級機械加工技能士として、通信衛星「さくら2号」、X線天文衛星「ひとみ」、H-2Aロケット、小惑星探査衛星「はやぶさ2」等の宇宙プロジェクトの開発を支えてきた。班長・グループ長として社内後進の指導・育成に努め、多数の1・2級技能士を輩出するとともに、協力メーカーの指導にもあたるなど、技能承継に取り組んでいる。
金属工作機械組立工・調整工	石井　義定 日野自動車 株式会社	いしい　よしさだ	男	60	特級仕上げ技能士として0．01mmの精度で芯出しを可能とする高い技能を有するとともに、不具合発生時に製品精度を基準値内に確保する技能（レトロフィット）も有する。これまで技能検定の受検指導やレトロフィットの技能伝承に取り組んでおり、現在は中央技能検定委員として業界の発展に貢献している。
電気通信機械器具組立工	馬場　大作 NECスペース テクノロジー 株式会社	ばば　だいさく	男	50	特級電子機器組立て技能士として、小惑星探査機「はやぶさ」、国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」、H-2Aロケット等の搭載機器製造に携わる。高度で完璧を目指した組立配線技能と知識をもって、国内はもとより海外宇宙プロジェクトの開発を支えるとともに、1・2級技能士、さらには特級技能士の育成に取り組んでいる。
電気配線工事作業者	川島　博幸 株式会社関電工	かわしま　ひろゆき	男	42	電気設備の施工、安全・品質管理において優れた技能を有しており、ケーブルラックの敷設工法の特許を取得するなど、業界の発展に貢献している。技能五輪全国大会等へ出場、電気工事士技能競技大会において受賞歴を有するとともに、各種講習の講師を務めるなど、後進の指導・育成にも取り組んでいる。
車両ぎ装工	古賀　達也 株式会社東芝 府中事業所	こが　たつや	男	43	鉄道車両ぎ装全般、中でも機関車の床下・機械室・運転室の作業に精通するほか、航空レーダー製造など幅広い技能を有し、これまで多数の作業改善を行っている。首席技能検定委員を務めるほか、海外製造拠点への技術支援や製造方法の改善指導、若手の技能育成など、技能継承や後進指導にも取り組んでいる。
リヤカー組立工	山田　光男 株式会社 ムラマツ車輌	やまだ　みつお	男	68	半世紀にわたりリヤカー製造に携わり、リヤカー製造に欠くことのできない溶接に優れた技能を有するとともに、鋼鉄管、ステンレス鋼管、アルミ鋼管溶接の新技術を開発している。国連機関の要請によるタンザニアでのリヤカー製造技術の指導のほか、東日本大震災被災地へリヤカーを寄贈するなど、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。
友禅染工	髙木　尚美 自営	たかぎ　なおみ	女	64	手描友禅の中でも色挿しの優れた技能を有し、染織の最高峰といわれる老舗百貨店の審査会にも作品が出品されるとともに、専門雑誌の表紙にも掲載される。日本の着物文化を色挿しの面から支えているほか、後進技能者への技術指導に取り組んでおり、友禅講座の講師を務めた経験を有する。
織布工	澤井　伸 有限会社 澤井織物工場	さわい　しん	男	66	「多摩織」の伝統工芸士として織布の技能に優れるほか、導電性のある特殊繊維によるスマート布地や和紙の繊維織りなど、新たな織物の開発に取り組んでいる。大学で特任研究員を務めるとともに、多摩織の見学・体験を積極的に受け入れるなど、技能伝承・普及にも取り組んでいる。

職種	氏名及び所属名	ふりがな	性別	年齢	技能・功績の概要
帆布製品製造工	久保田　勝 有限会社クボタ	くぼた　まさる	男	81	大型装飾テントやデザインテントの設計及び製作、施工の技能に優れており、フランスフェラーリ社主催「全国テント写真コンクール」においてグランプリを受賞した。豊富な知識からテント業界のバイブル的な本の執筆編集にあたり、「技術・技能継承事業」において講師を務め、後進の指導育成にも大いに貢献している。
婦人・子供服注文仕立職	臼井　冨美子 アトリエUSUI洋裁教室	うすい　ふみこ	女	68	デザイン性と機能性に創意工夫を施した合理的な作図を考案・縫製する技能に優れるとともに、パタンナーの経験から瞬時にリメイクする技能も有している。技能グランプリへ出場するほか、各種コンクールにおいて受賞歴を有するとともに、日本洋装協会の検定部長として毎年技能検定1・2級受検者のための予備講習を指導している。
婦人・子供服注文仕立職	家内　千惠子 ミシンショップタケダ	やない　ちえこ	女	68	婦人服の型紙作成や縫製に優れた技能を有しており、コンクールにおける受賞歴を有するほか、「全技連マイスター」や「ものづくりマイスター」として認定を受けている。日本ファッションクリエーター協会の指導者講習の講師を務めるとともに、同協会による生徒作品ファッションショーの実行委員長を長く務めるなど、後進の育成にも取り組んでいる。
紳士既製服仕立工	柴山　登光 有限会社サン・モードスタジオ	しばやま　のりみつ	男	71	紳士服の型紙作成や縫製の技能に優れ、国際的な大会において数々の入賞歴を有するとともに、自らのノウハウを技術書として著すなど、業界の発展に貢献している。中央技能検定委員を務めているほか、日本モデリスト協会などの業界団体における講師を務めるなど、後進の指導・育成にも取り組んでいる。
和服仕立職	塚本　和夫 塚本和裁研究所	つかもと　かずお	男	63	和裁縫製全般にわたり高度な技能を有し、中でも角袖（男物コート）等に関して自らの技能を活かし、新たなデザインを考案している。塚本和裁技術学院を設立するとともに、各種講習会において講師を務め、技能五輪全国大会で指導した生徒が入賞するなど、若年者の育成に取り組んでいる。
建築大工	池田　和史 有限会社池田技建	いけだ　かずふみ	男	37	日本の伝統的な木造在来工法をはじめとする技能に優れ、伝統工法の他、新工法の考案や改善、安全面の確保等、業界の発展に貢献している。技能グランプリにおける銀・銅の入賞歴があり、中央技能検定委員等を務めているほか、ものづくりマイスターとして若年技能者の指導・育成にも取り組んでいる。
タイル張工	勝呂　高也 有限会社丸勝工業	すぐろ　たかや	男	57	伝統工法や大型タイル張り工法、弾性接着剤張りの優れた技能を有するとともに、健康・環境機能の高いタイルの普及にも努め、「全技連マイスター」としての認定も受けている。東京都タイル技能士会副会長として、ものづくりマイスター事業、ものづくりフェア東京におけるモザイク体験教室の指導など、各種の技能振興事業に貢献している。
陶磁器焼成工	林　信弘 甲和焼　芝窯	はやし　のぶひろ	男	70	陶芸の焼成、粘土精製、成形の工程について優れた技能を有し、東京の土を使用した陶芸品「甲和焼」を開発するとともに、日本陶芸展における入賞やグッドデザイン賞の受賞など、多くの入賞歴をもつ。江戸川区伝統工芸会会長として、国宝の再現研究や新製品の開発に取り組むとともに、多くの学校・文化施設等で講師を務めている。
指物職	渡邊　彰 渡辺和家具製作所	わたなべ　あきら	男	52	留め型隠蟻組継ぎや蝋燭ホゾなどの高度な指物技法に優れ、展示会において現代的で小粋な江戸指物の新作を毎年発表している。平成20年より江戸指物伝統工芸士会副会長を務め、江戸指物の需要開拓・広報に尽力するとともに、平成19年には後継者を独立させ、役員や若手からの信頼も厚い。
木製家具製造工	川俣　頼三　※ 川俣桐たんす	かわまた　よりみ	男	77	60年にわたり桐たんすの製造に従事し、荒川区指定無形文化財（工芸技術）保持者に認定、桐たんすの木地作りと仕上げの両工程を1人でこなす技能を持つ。荒川区伝統工芸技術保存会会長などを務め、あらかわの伝統技術展や学校職人教室など、工芸技術の公開・普及に貢献している。

※　木製家具製造工　川俣 頼三 氏　におかれましては、平成28年10月19日に御逝去されましたので、同日付けの表彰となります。

職種	氏名及び所属名	ふりがな	性別	年齢	技能・功績の概要
木彫工	渡邉　美憲 有限会社 渡邉彫刻店	わたなべ　よしのり	男	69	50年余り木彫に携わり、江東区無形文化財に登録される一方、新技法をデザイナーと共同開発し、東京伝統工芸品チャレンジ大賞奨励賞を受賞した。地場産業伝統工芸の一環として、高校の講師を務めるとともに、修学旅行生や地元の小中学生に木彫技術を指導するなど、後進の指導育成に努めている。
人形彫職	川上　英之 （藤本　英以） 藤本人形研究所	かわかみ　ひでゆき （ふじもと　ひでゆき）	男	84	三つ折り人形をはじめ、雛、重、能人形など、創作する人形は幅広く、各種展覧会における入選経歴もあり、木彫、胡粉彩色などの優れた技能を有する。後進技能者の育成にも取り組んでおり、久月人形や岩槻人形の作家に胡粉彩色による顔塗りの技術を指導するなど、技能継承にも取り組んでいる。
洋生菓子製造工	藤生　義治 パティスリー・ ドゥ・シェフ・ フジウ	ふじう　よしはる	男	69	洋菓子（コンフィズリー）製作技術に秀でており、日本に初めてこの技能を広めるとともに、フランス古典洋菓子についても研究し、新たな商品を開発・販売している。日本洋菓子協会連合会指導委員として講習会の講師を務めるほか、製菓学校の講師、さらにはキッズケーキ教室の講師も務めるなど、後進の指導・育成に取り組んでいる。
和生菓子製造工	井上　豪 合資会社梅花亭	いのうえ　たけし	男	45	季節感を生かした生菓子や茶道菓子、半生菓子製造の技能に優れ、全国和菓子協会における優秀和菓子職としての認定のほか、「新宿ものづくりマイスター」としても認定を受ける。全国和菓子店の後継者を受け入れて指導するとともに、裏千家淡交会や調理師学校の講師も務めるなど、後進の指導・育成にも取り組んでいる。
理容師	丸山　則夫 （ジョージ丸山） ジョージヘア	まるやま　のりお （ジョージまるやま）	男	69	理容師として優れた技能を有しており、全国理容競技大会で優勝するとともに、ダブルレイヤーカット技法を活用した女性向けヘアスタイルの創作は業界でも認められている。レイヤーカット技法の進化と確立に尽力する一方で、東京都理容生活衛生同業組合の講師や技能競技大会の審査員を務めるなど、後進の指導・育成にも取り組んでいる。
日本料理調理人	一色　憲治 農林中央金庫 ファシリティーズ 株式会社	いっしき　けんじ	男	61	日本料理の中でも野菜調理に優れる一方、洋食・中華の技法も導入、日本料理コンクールにおける入賞、現代日本料理六人展への出展など高い評価を得ている。全国日本調理技能士会連合会などの役員として匠の技フェア等の技能振興に協力するとともに、試食勉強会や茶事研究会を開催、後進の指導育成にも務めている。
日本料理調理人	髙橋　勇次 株式会社 ダイワエクシード エスカイヤクラブ 日比谷店	たかはし　ゆうじ	男	60	調理技能の研鑽に努め、関西料理、会席料理等の優れた技能により「全技連マイスター」の認定を受けており、全国日本料理コンクール等における入賞歴も有する。専門学校や短大の講師などを務めるとともに、食材をテーマとしたコンクールの審査員として、食材の選び方、生産者目線からの料理の在り方ついても造詣が深い。
日本料理調理人	田中　勝 赤坂　ひかわ	たなか　まさる	男	49	日本調理技能士として伝統的な日本料理の調理技能を継承、季節感と密接に結び付いた器使い、盛付の技能を有し、多くのコンクール入賞経験を持つ。現代性を加味した、時代に相応しい日本料理を創造し続けており、調理研究団体の常任理事や技術講習会の講師を担当し、後進の指導育成にもあたっている。
日本料理調理人	和田　匠 日本料理　青柿 渋谷店	わだ　たくみ	男	52	日本料理の調理師として現代的な会席料理や見立て料理の調理に優れた技能を有しており、全国日本料理コンクール等において入賞歴を有する。日本料理研究会の技術師範を務めるとともに、各種講習会における講師や、調理雑誌における技術の公開など、後進の指導・育成に取り組んでいる。
西洋料理調理人	井田　仲弘 日本ホテル株式会社 ホテルメトロポリタン	いだ　なかひろ	男	67	大手ホテルの総料理長を務めており、西洋料理について豊富な知識・経験と優れた技能を有し、全日本司厨士協会アカデミーにおいて金賞などの受賞歴がある。専門学校や短大の講師等を務めるとともに、食材をテーマにしたコンクールの審査員として、食材の選び方、生産者の目線からの料理の在り方についても造詣が深い。

職種	氏名及び所属名	ふりがな	性別	年齢	技能・功績の概要
家具類内張工	宮本　茂 株式会社ミネルバ	みやもと　しげる	男	43	ヌメ革の縫製、古典的技法による椅子張りなどの専門的技能に優れ、宮内庁関連の椅子修復・製作から、自動車・鉄道シートの開発まで幅広い分野で数多くの実績を有する。「ものづくりマイスター」として認定を受けており、各種イベントにおいて実演するとともに、技能検定の補佐委員も務めるなど、技能の普及・継承に取り組んでいる。
表具師	清水　達也 オルク有限会社	しみず　たつや	男	78	1級表具技能士及び東京都伝統工芸士として各種作品展において受賞歴を有するほか、自らの考案した作品について実用新案登録も行っている。認定訓練校の講師として指導育成にあたるとともに、「ものづくりマイスター」としてワークショップなどの様々な活動を行っている。
表具師	前川　治 表具師前川	まえかわ　おさむ	男	57	技能グランプリへの出場のほか、各種作品展における入賞歴を有するとともに、その優れた技能で数多くの掛軸や襖、屏風などの装丁・修復を手掛けている。後進技能者の指導育成のために、認定訓練校や技能検定等を支援するとともに、各種展示会における実演など、普及・啓発にも取り組んでいる。
塗装仕上工	大澤　賢一 大沢光太郎建築塗装株式会社	おおさわ　けんいち	男	68	伝統的な寸胴刷毛工法において高度な技能を有する一方で、新しい変わり塗りの工法を生み出すなど、業界の発展にも寄与している。東京都塗装高等技術専門校の塗装法の講師やものづくり大学の非常勤講師を務めているほか、首席技能検定委員として技能検定の運営に貢献している。
和楽器組立工	大津　博次 有限会社 大津琴・三絃	おおつ　ひろつぐ	男	69	50年余にわたり一貫して伝統楽器「東京琴」を製作、材料の選定調達から最終工程である「琴糸締め」まで、全てを手作業で行っている数少ない職人である。各種講習会の講師をはじめ、後進の指導育成に取り組むとともに、東京藝術大学主催の邦楽器音響委員会の委員としてカンガルー皮等の新規開発にも取り組んでいる。
貴金属細工加工工	松本　正博 松本工芸	まつもと　まさひろ	男	76	貴金属製作は分業が一般的な中で、ほぼ全工程を1人で担う数少ない工芸士であり、貴金属加工におけるデザインや蝋止めでみせる技術に優れている。豊島区伝統工芸保存会に所属し、役員を長年務めてきた実績があり、貴金属製作のみならず伝統的文化の保存に貢献している。
宝石細工加工工	岩渕　裕司 ニューコーゲイ株式会社	いわぶち　ゆうじ	男	62	地金から宝飾品を作る一連の工程に高度な技能を有し、中心となって製作した作品が国際的なコンペティションでグランプリを受賞、「北区きらりと光るものづくり顕彰」も受けている。若手職員に技能継承するためのマンツーマン指導に取り組む一方で、技能五輪全国大会の審査員補佐も務めるなど、後進の指導・育成に取り組んでいる。
印章彫刻工	奥村　幸男 奥村三光堂	おくむら　ゆきお	男	43	伝統的な木口彫刻の優れた技能により技能グランプリにおける入賞歴を有する一方で、PC彫刻機を利用した伝統技法と新技法の融和にも取り組んでいる。東京印章協同組合技術講習会の講師として就任して以来、高い技能に裏付けられた指導力により、多くの印章技能士を輩出し、後継者育成に大きく貢献している。
つまみかんざし工	戸村　絹代 戸村商店	とむら　きぬよ	女	75	製作技術を元荒川区指定無形文化財保持者である母から修得、53年にわたりつまみかんざしを製作、主に七五三、成人式、婚礼のお色直しなどのかんざしを製作する。荒川区指定無形文化財保持者として、荒川区伝統工芸技術保存会に所属しており、あらかわの伝統技術展や学校職人教室等に参加、工芸技術の公開・普及に貢献している。
洗張工	勝岡　昭夫 池内屋	かつおか　あきお	男	70	明治期に創業した洗張り・呉服悉皆業老舗店の後継者として、長年培った洗張りの伝統を受け継ぐとともに、本人の研究開発による優れた技術を有する。東京きもの染洗協同組合の理事を平成16年より務め、後継者の育成に取り組むとともに、隅田川きもの園遊会などの様々なイベント活動も行っている。